

令和元年度 第一薬科大学

動物実験に関する自己点検・評価報告書

令和 2 年 3 月

## I. 規程及び体制等の整備状況

## 1. 機関内規程

## 1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

## 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程

第一薬科大学動物実験指針

第一薬科大学実験動物施設利用の手引き

## 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に則して、第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規定及び第一薬科大学動物実験指針等が適正に定められ、動物実験施設を適切に運用した。

## 4) 改善の方針、達成予定期限

該当なし

## 2. 動物実験委員会

## 1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

## 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程

第一薬科大学動物実験指針

## 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

基本指針に則し、実験動物施設管理運営委員会規定および第一薬科大学動物実験指針に基づいて設置されている。

## 4) 改善の方針、達成予定期限

該当なし

### 3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

- 第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程
- 第一薬科大学動物実験指針
- 第一薬科大学実験動物施設利用の手引き
- 動物実験許可申請書
- 動物実験計画書
- 動物実験計画書審査結果通知書

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- 基本指針に則して、動物実験計画の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められている。
- 動物実験計画書は、3Rに留意し実験内容を立案、記載する様式となっている。

#### 4) 改善の方針、達成予定期

- 該当なし

### 4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

- 遺伝子組換え動物飼育及び使用に係る第一薬科大学実験動物施設利用の手引き

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- 遺伝子組換え動物実験は、遺伝子組換え動物飼育及び使用に係る第一薬科大学実験動物施設利用の手引きが定められ、適正に実施されている。

感染動物実験および放射性同位元素・放射線使用実験については実施していない。

#### 4) 改善の方針、達成予定期

- 記載該当なし

## 5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程

第一薬科大学動物実験指針

第一薬科大学実験動物施設利用の手引き

実験動物搬出入記録

動物実験計画書

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

規程、実験指針、利用の手引が整備され、適正に実施されている。

### 4) 改善の方針、達成予定期

安全管理および適正な動物実験管理のために、実験動物管理者の常駐が望ましい。

## 6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

動物実験については、毎年度、実験責任者から動物実験計画書を提出させ審査しているが、必要に応じて動物実験委員が実験責任者に対してヒアリングを実施し、より厳格な審査を行うよう心がけている。

## II. 実施状況

### 1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針  
 第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程  
 第一薬科大学動物実験指針  
 第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会成果報告書

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程、第一薬科大学動物実験指針が適正に定められ、運営されている。

#### 4) 改善の方針、達成予定期

記載事項なし

## 2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

#### 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

#### 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程、第一薬科大学動物実験指針  
 動物実験許可申請書、動物実験計画書、動物実験計画書審査結果通知書  
 動物実験成果報告書、第一薬科大学実験動物施設入室記録

#### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験計画書は、規定に基づき適切に提出、審査、承認されている。実験報告書の提出を義務付けているが、未提出者に対しては指導する必要がある。

#### 4) 改善の方針、達成予定期

実験報告書提出期限前に再度連絡し、報告書の提出を徹底する。

## 3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

## 1) 評価結果

- 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。
- 該当する動物実験は、行われていない。

## 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程

第一薬科大学動物実験指針

第一薬科大学実験動物施設利用の手引き

遺伝子組換え動物飼育及び使用に係る第一薬科大学実験動物施設利用の手引き

## 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

遺伝子組換え動物実験は、遺伝子組換え動物飼育及び使用に係る第一薬科大学実験動物施設利用の手引きが定められ、適正に実施されている。

安全管理を要する感染実験、放射性同位元素使用実験、発癌実験などは行われていない。

## 4) 改善の方針、達成予定期間

該当なし

#### 4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？)

##### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

##### 2) 自己点検の対象とした資料

- 第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程
- 第一薬科大学動物実験指針
- 第一薬科大学実験動物施設利用の手引き
- 実験動物搬出入記録

##### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験指針、実験動物施設利用の手引きに従い、適正に動物飼育が行われている。利用者に対する教育訓練は毎年一回講習会を開催し指導している。

##### 4) 改善の方針、達成予定期

動物施設管理運営委員会において、「第一薬科大学実験動物施設利用の手引」の飼育管理等を見直し、教育訓練において動物実験従事者に対し飼育管理等について周知徹底を行う必要がある。また平成 29 年度より実験動物飼育施設への集中化を促進しているが、学内には実験動物飼育施設以外にも、各分野等で動物実験室、短期間の飼養保管施設を設置している。そこで実験動物飼育施設、各分野等で動物実験室や短期間の飼養保管施設の現地調査を行い、「第一薬科大学実験動物施設利用の手引」に沿って適正に実験環境が管理されているか確認し、不十分な点については指導する必要がある。

## 5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に改善計画は立てられているか?)

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学実験動物施設管理運営委員会規程

第一薬科大学動物実験指針

第一薬科大学実験動物施設利用の手引き

飼育動物の微生物検査成績（検査機関：九動鳥栖技術センター）

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

実験動物施設管理運営委員が、飼育動物の微生物検査を実施し、飼育室内の環境、微生物の有無等をモニターしている。飼育ラックのフィルター交換などの機器の維持管理を行っている。また飼養保管施設の出入管理を行っている。

### 4) 改善の方針、達成予定期

当施設は、平成 20 年 7 月に竣工した建物であり、クモや昆虫など侵入による感染事故を防ぎ精度と信頼性の高い実験成績が得られるよう補修しながら利用していく必要がある。

## 6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学動物実験指針

令和元年度第一薬科大学動物実験教育訓練講習会資料

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

2019 年 5 月 10 日（金）に動物実験教育訓練講習会を実施した。本講習会には、実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者も参加している。受講者は学部学生 55 名、本学教職員 7 名であった。

### 4) 改善の方針、達成予定期

該当なし

## 7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

### 1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

### 2) 自己点検の対象とした資料

第一薬科大学 動物実験に関する自己点検・評価報告書

第一薬科大学ホームページ

### 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

動物実験に関する自己点検・評価報告書・情報を大学ホームページで公開している。

### 4) 改善の方針、達成予定時期

該当なし

## 8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

令和2年度の外部検証プログラム説明会に参加予定である。

第一薬科大学 動物実験委員会 小松先生

検査番号:C-132

## 実験動物微生物検査成績書

動物飼育施設名:第一薬科大学

検査期間:2019年7月24日~2019年8月1日

部 系	物 種	マウス		
		マウス飼育室	マウス飼育室	ラット室
性別: 検査匹数		C57BL/6	C57BL/6	ICR
検査時 間		♀:1	♂:1	♂:2
抗体検査 I	<i>Clostridium piliforme</i> (Tyzzer's organism)	0/1	0/1	0/2
	Mouse hepatitis virus(MHV)	0/1	0/1	0/2
	<i>Mycoplasma pulmonis</i>	0/1	0/1	0/2
	Sendai virus(HVJ)	0/1	0/1	0/2
培養検査 I	<i>Citrobacter rodentium</i>	0/1	0/1	0/2
	<i>Corynebacterium kutscheri</i>	0/1	0/1	0/2
	<i>Mycoplasma pulmonis</i>	0/1	0/1	0/2
	<i>Pasteruella pneumotropica</i>	0/1	0/1	0/2
	<i>Salmonella</i> spp.	0/1	0/1	0/2
PCR	<i>Helicobacter hepaticus</i>	0/1	0/1	0/2
鏡検	消化管内原虫	0/1	0/1	0/2
	外部寄生虫	0/1	0/1	0/2
	蠅虫	0/1	0/1	0/2
剖検所見		著変なし	著変なし	著変なし



獣医師	責任者

〒841-0075 鳥栖市立石町惣業883-1  
TEL:0942-50-6675 FAX:0942-85-3175